

コンピテンシー定義一覧【令和元年度版】

キーワード別詳細定義	定義	レベル0	レベル1	レベル2	レベル3
コミュニケーション力	他人の意見あるいは記述された文章を正しく理解したうえで、それに対する自分の意見を明確に表現する。効果的な説明方法や手段を用いて、関係者を納得させる				
傾聴力	他の人の意見（発表、提案、質問など）をしっかりと聞いて、理解し、尊重すること	顔を見て話を聞いていない	顔を見て、うなずくなどしながら人の話を聞いている	顔を見てうなずくなどしながら人の話を聞き、メモを取るなどして話の内容を理解しようとしている	自分とは違う意見や新しい発見について、質問をするなどして自分に取り入れようとしている
記述力	文書を作成したり、他の人が理解できるように記録を取ったりすることができる	文書を作成するのがなかなかできない	文書の作成がある程度できている	他の人が理解できるように、文書の作成について工夫することができている	他の人が十分理解できるように、順序良く文章を組み立て、文書を作成することができる
プレゼンテーション力	伝えるべき事を分かりやすく説明したうえで、自分の意見を効果的に伝える	何かを伝えるべき時に、発言することができない	自分の意見を簡単にでも説明できている	自分の意見を分かりやすく説明できている	自分の意見を分かりやすく説明し、その場に合った伝える工夫（プレゼン、ポスター、声の大きさ等）が十分にできている
議論力	議論の目標を設定し、それに合わせて議論を展開する	議論（話し合い）のときに、意見を言うことができない。発言しても一方的な主張や誤った意見になってしまう。	議論の目標を把握したうえで、他者の意見に対してより良くなるような意見が言える。	議論の目標を設定し、それに合わせて議論を展開している	議論の目標を設定し、それに合わせて、自分と異なる意見を持つ相手とも議論を展開している
開発力	課題を正しく理解する。解決策を立て実行する。その結果を検証し、計画の見直しや次の計画への反映を行う				
課題発見力	目標の実現のためには、どんな問題や課題があるか見つけ出し、何を解決すべきか考えられる。	目標を達成するための課題（何を解決すべきか）が、ヒントをもらっても何なのかわからない	目標を達成するための課題が、ヒントをもらったらか何なのかわかる	目標を達成するための課題を、自分で発見することができる	目標を達成するための課題を、自分で発見し、どうすれば解決できるか考えられる
論理的思考力	難しいことを自分なりに理解し、誰でも分かるような考え方が身に付いている	複雑なことは理解できないし、あきらめがちである	複雑に思えることでも自分なりに理解しようとしている	複雑なことでもある程度理解でき、人に伝えることができる	複雑なことでもある程度理解でき、人に伝えた場合に相手もしっかりと理解している。
計画実行力	目的や目標に対し、計画を見直しながら実行することができる	計画を立てずに行動している	計画を立てているが、計画通りに進められない	目標に対して計画を立て、行動している	計画を立て、計画を見直しながら実行している
創造力	知的好奇心を発揮して様々な専門内外のことに関心をもち、それから着想を得て今までになかった新しいアイデアを発想する。その際、関連法令を遵守し、倫理観を持って社会に対して負っている責任を果たす				
発想する力	これまでの常識にとらわれず、今までに無かった新しいアイデアを生み出す。	新しい考え方を持とうとしない。	新しい考え方を持とうとするが、アイデアを生み出すことができない。	ヒントを与えられると新しいアイデアを生み出すことができる	自ら専門家などに相談に行ったり、情報を集めたりすることにより、新しいアイデアを生み出すことができる。
推論する力	経験のないことやこれからやろうとしていることを、予想して対策できる	経験のないことやこれからやろうとしていることについて、どうしようかと考えることがない	経験のないことやこれからやろうとしていることについて、これまでに経験したことや知っていることを利用しようとする	経験のないことやこれからやろうとしていることについて、これまでに経験したことや知っていることを利用して対策ができる	経験のないことや将来起こるかもしれないことについて、これまでに経験の有無にかかわらず対策ができる
感動する力	すぐれた物事に会ったときに、感動し、自分のやる気につながる	すぐれた物事に会っても興味を持たない	すぐれた物事に会ったときに素直に感動できる	すぐれた物事に会ったときに素直に感動し、自分のやる気につながる事ができる	すぐれた物事に会ったときに素直に感動し、やる気につながる、自分の行動や考え方に良い影響を与えられる
探求する意欲	様々な内容に興味・関心を持ち、自分の知らない知識を意欲的に取り入れようと積極的に行動する	新しく知ったことについて、特に嬉しいや面白いという気持ちはなく、自分で調べたり人に聞いたりもしない	自分の興味のあることについてだけは新しく知ったことに嬉しさや面白さを感じ、自分で調べたり人に聞いたりしている	これまで興味なかったことでも新しく知ったことに嬉しさや面白さを感じ、自分で調べたり人に聞いたりしている	これまで興味なかったことでも新しく知ったことに嬉しさや面白さを感じ、人に教わらなくても自分で調べたり聞きに行ったりできる
倫理	知的財産権や食品衛生などの様々な分野について、決められたルールを理解し守る。また周囲にも注意を呼び掛ける。	決められたルールが守れない。	ルールを守ってはいるが、その意味についてはよく分かっていない。	なぜルールが定められているか理解したうえで守っている。	なぜルールが定められているか理解したうえで守っている。また、同級生や後輩にも注意を呼び掛けている。
組織的行動能力	チーム、組織の目標を達成するために何をすべきか、複数の視点から多面的、客観的に捉え、適切な判断を下し、当事者意識をもって行動する。その際、他者とお互いの考えを尊重し、信頼関係を築いてそれを維持しつつ行動する				
主体性	物事に対して自分の意志・判断で責任を持って行動する	誰かに指示されてもやらない	誰かに指示されたことだけは、ある程度行動できる	何も言われなくても行動は起こすが、決められたことしかできない	何も言われなくても、自分の意思や考えで責任のある行動ができる
率先力	率先して行動するとともに、他の人の手本となり導くことができる	他人任せにし、行動しない	他の人が行動したら行動する。他の人の真似をして行動する。	率先して行動しようとしている	率先して行動するとともに、他の人の手本となり導くことができる
知識獲得力	継続的に深く広く情報収集に努め、取捨選択した上で、知識やノウハウを習得し、関連付けて活用する				
学びに向かう力	限られた範囲だけでなく、取り組むことに興味や関心を持ち、幅広い知識や技術を身に付けようと努力する。	学ぶ意欲がなく、授業や講演を受けても関心を持てない。	興味を持って学ぼうとしていることもあるが、積極的ではない。	授業等で教わった内容だけでなく、面白いと感じた取り組みには、知識を広げていきたいと思っている。	どんな取り組みでも、自分のものにして高い意識を持ち、本を調べたり、積極的に質問をしたりするなど、常に深く学ぶ姿勢でいる。
情報収集力	必要な情報を入手し、その情報が正しいものか調査・判断し、本当に必要なものを自分のものとする	必要な情報を手に入れることができない	インターネットや書籍などから情報を得ることができるが、情報を集めただけで満足してしまっている	インターネットや書籍などから情報を集めるだけでなく、必要なものと不必要なものに分けることができる	インターネットや書籍などから集めた情報についてその内容を理解し、より理解を深めるために、専門の人や組織を訪ねて情報収集できる
多様性開発力	多様性（文化・習慣・価値観等）に適切に対応しつつ、自らの存在感を高め、その協同から、相乗効果を生み出すことで、新たな価値を得る				
協創力	自分の価値観と違う人と集まったときに、違った個性を尊重し、新しいよいものを作り出せる	自分の価値観と違う人とは話ができない	自分とは価値観が違うと思う人とも話をしようとするがうまくいかない	自分の価値観の違う人とでも協力して、一定の成果が出せる	自分の価値観と違う人と集まった時に、お互いの個性を生かしてよりよい成果が出せる